



01 Topic ソーラーカー部 Bridgestone World Solar Challenge 2019で世界第8位

10月13日(日)から20日(日)オーストラリアにおいて開催された「Bridgestone World Solar Challenge (BWSC) 2019」に本学ソーラーカー部が出場し、世界第8位に入賞しました。

BWSCは2年に1度オーストラリアで開催される世界大会で、ダーウィンからアデレードまでの約3,000kmを縦断する過酷なレースです。今回が3度目のBWSC参戦となるソーラーカー部は、2015年16位、2017年12位の成績でしたが、新マシン「Horizon Ace」の開発などにより過去最高順位(8位)を更新することができました。また、12月14日(土)開催の報告会では、レース中にマシントラブルがあったこと、完走を達成したのは27チーム中11チームのみであったことなどの説明がありました。

鶴飼学長から支援者へ感謝の言葉が述べられ、「ソーラーカー部はまだまだ続く。いつかは優勝を目指せるような部になりたい。」と今後一層の活躍を願う言葉が贈られました。



02

Topic

2019年度防災訓練を実施

10月31日(木)御器所キャンパスにおいて、防災訓練を実施しました。

今回の訓練は12時02分に南海トラフで過去最大級の地震が発生したと想定し、学内及び周辺地域の被害想定に基づいて、日中に大地震が発生した際の実践的な対応を確認することを目的としています。

訓練では、危機管理対策本部への報告や避難場所への誘導、火災対応、負傷者の搬送など本番さながらに行われ、本学構成員(教職員、学生等)や大学生協関係者、外来者など総勢2,357名の参加がありました。

地震発生時の行動をイメージすることにより、非常時により安全な行動につなげられることを実感することができる訓練となりました。



03

Topic

名工大OB・OG トップセミナーを開催

11月20日(水)本学NITech Hallにおいて、トヨタ自動車株式会社パワートレーンカンパニーPresidentの岸宏尚さん、中部電力株式会社執行役員の野田英智さんを講師として迎え、「名工大OB・OGトップセミナー」を開催しました。

このセミナーは、本学の全学生及び教職員を対象としたもので、社会が期待する人材を考えることを目的として、名古屋工業会の協力により毎年開催しているものです。

岸さんは「クルマづくりを通して社会に貢献する」と題して、技術者として社会に貢献する心構えについて、野田さんは「これまで、そして、これから」と題して、ご自身の体験や仕事に対する思いについて、講演されました。

講演後の学生との懇談会では、学生が講師を囲んで、様々な質問が出されるなど、親しみのあるセミナーとなりました。



04

Topic

外国人留学生見学旅行を実施

11月1日(金)に開催した「外国人留学生見学旅行」に留学生25名が参加しました。

ヤマハ発動機株式会社では、本学の卒業生(インド出身)である社員の方から、留学生にとって同じ環境で勉学や就職活動を乗り越えてきた先輩の、貴重なお話を聞くことができました。

ヤマハコミュニケーションプラザでは、様々な製品の見学や運転シミュレータの体験、人に代わって部品の溶接や塗装等を行う産業用ロボットの展示も見学でき、留学生たちは熱心に勉強していました。

今回の見学旅行を通して、日本企業での働き方を学び、就職に対する意識を高める事ができ、学びの多い有意義なものとなりました。

本学は、名古屋大学、岐阜大学及び名城大学とコンソーシアムを組み、文部科学省「留学生就職促進プログラム」により、留学生の就職を支援しています。



05

Topic

ロボコン工房 第9回キャチロボバトルコンテストで優勝

9月15日(日)に京都外国語大学の森田記念講堂において開催された「第9回キャチロボバトルコンテスト」に本学ロボコン工房・天上天下唯我独尊チームが出場し、優勝をしました。

この競技は、搬送を行うロボットを指定されたエリア内に設置し、競技フィールドに入ったワーク(お菓子)をキャッチします。自チームのボックスの中に入れると得点になり、3分間でより多く得点したチームが勝利します。

今回はワークの取得方法によって得点に大きな差が出る難易度の高い大会で、決勝戦では九州大学と対戦し、同点、再試合と白熱した戦いを行い、65対49で見事に勝利することができました。

ロボコン工房は、「この経験から学生ロボコンで優勝できるロボットを製作したい。」と意気込みました。



06

Topic

古川智貴さんが第71回毎日書道展で U23新鋭賞を受賞

毎日新聞社及び一般財団法人毎日書道会が主催する「第71回毎日書道展」のU23(満23歳以下を対象)に、生命・応用化学専攻1年次生の古川智貴さんが2尺×6尺(1尺=約30cm)の漢字作品を出品し、新鋭賞を受賞しました。

U23の出品数は約2,000点で、賞は上から毎日賞、新鋭賞、奨励賞の3つあり、今回の書道展では毎日賞が15名、新鋭賞が33名の受賞がありました。

古川さんは小学生から書道を始め、毎日書道展のU23に三年連続の入賞をし、今回は2度目の新鋭賞です。



07

Topic

日本拳法部 第54回中部日本学生拳法新人戦大会で団体初優勝

10月20日(日)に名古屋市千種スポーツセンターにおいて開催された「第54回中部日本学生拳法新人戦大会」に本学日本拳法部が出場し、念願の団体初優勝を果たしました。

本大会は団体戦トーナメント、1チーム5人制の対試合で、中部地区の国公私立7大学が参加しました。また、出場する選手は、学部の1年次生及び2年次生に限られ、名古屋市立大学の学生1人を加えた5人で今大会に臨みました。

日本拳法部は、「これまでの練習成果を十分に発揮でき、厳しい局面を乗り越えることができた。この結果に満足せずにもっと練習に励んでいきたい。」と決意を新たにしていました。



08

Topic

フォーミュラプロジェクト

学生フォーミュラ世界ランキングで第2位

12月8日(日)に発表された「学生フォーミュラ世界ランキング」において、本学フォーミュラプロジェクトが世界第2位となりました。学生フォーミュラ大会は世界中で開催されており、世界ランキングは過去3年の結果に基づき作成されています。日本大会においても、約100チームが参加しますが、アジアやヨーロッパなど20チーム近くが海外からの参加となります。フォーミュラプロジェクトは、ものづくりテクノセンターの教育プロジェクトで毎年夏休みに行われる、学生フォーミュラ日本大会に、2003年の第1回大会から参加し、少しずつ力をつけてきました。2015年から2017年には3年連続3位を獲得し、2019年の第17回大会では、チームの悲願であった初優勝をしました。



イベントのお知らせ

■ オープンキャンパス

第1回 6月6日(土) 第2回 8月上旬
第3回 11月上旬～中旬

■ 第6回ホームカミングデー

(共催:一般社団法人名古屋工業会)

10月24日(土)

■ 第58回工大祭

11月21日(土)・22日(日)



名工ダンス(第57回工大祭:後夜祭)



図書館にプロジェクションマッピング(第57回工大祭)

最新のイベント情報はこちらから
<https://www.nitech.ac.jp/>

News&Topics → イベント



名古屋工業大学基金、ひとづくり未来基金にご寄附の協力をお願いします。

大学公認の課外活動団体に対する寄附も名古屋工業大学基金で受入れています。
詳しくは、基金公式ホームページ <https://www.nitech.ac.jp/kikin/>をご覧ください。

